

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

15.12.16
週報第568号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第50週(12/7~12/13)※	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	0	→
感染性胃腸炎	33	↗
溶連菌咽頭炎	8	↗
水痘	0	→
手足口病	0	→
伝染性紅斑 (リンゴ病)	17	↗
ヘルパンギーナ	0	→
RSウイルス感染症	11	↗
突発性発疹	3	→

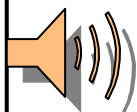
(参考) 秋田県の状況 ※ 第49週(11/30~12/6)
<全県の発生状況>
1位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より7%増加)
2位: RSウイルス感染症 (全県で前週より22%減少)
3位: 伝染性紅斑 (全県で前週より51%増加)
4位: 溶連菌咽頭炎
5位: インフルエンザ
横手地域 警報 伝染性紅斑
県内 警報 伝染性紅斑
大仙、秋田市、由利本荘、能代の各保健所管内

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

< 感染性胃腸炎に注意しましょう >

秋田県健康環境センターの検査によると、県内では、感染性胃腸炎の原因ウイルスとして、**ノロウイルス / サポウイルス / アデノウイルス / ロタウイルス**が、検出されています。報道等で流行が心配されている **ノロウイルスの新型** は、現在のところ県内では検出されていません。



どのウイルス、どの型であっても予防対策に違いはありません！
手洗いや汚染箇所の消毒、嘔吐物の適切な処理等、毎日の対策をしっかりと行っていくことが、感染拡大を抑えるのに有効です。

横手地域・学校欠席者情報(12/14)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	お た ふ く か ぜ	水 痘	マ イ コ プ ラ ズ マ	溶 連 菌 咽 頭 炎	伝 染 性 紅 斑	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)		1				1	1	6
小学校 (22)						3	3	
中学校 (8)			1	1		1		
高校、他 (7)								

感染症情報収集システムより(人)